

ダイバーシティ事業 国際人事交流プログラム（招聘）
授業・セミナー開催報告書①

報告日：2019年4月1日

招聘者氏名	佐藤 春実
被招聘者氏名	SUMAPORN KASEMSUMRAN
被招聘者 所属機関・職位	Kasetsart Agricultural and Agro-Industrial Product Improvement Institute (KAPI), Thai Researcher
日時	2019年3月18日、19日
場所	鶴甲第二キャンパスG302
参加者	全員7名（うち女性教員1名、女性学生2名、女性院生2名）
授業・セミナーの内容 【ケモメトリックスワークショップ】 2019年3月18日、19日の2日間に渡り、SUMAPORN KASEMSUMRAN博士によるケモメトリックスに関する講義と演習が行われた。ワークショップの初めには、講義形式でケモメトリックスの歴史から定義、理論、応用例までの解説が行われ、その後、演習として（1）ケモメトリックスソフトウェアの使い方、（2）サンプルデータを用いたデモンストレーション、（3）各自の実際のデータを用いた解析演習を行った。参加者からの質問は、講義および演習中に随時受け付け、できるだけゆっくり丁寧に進行するように努めた。データ解析用ソフトとしてはデモ用のアンスクランブラー（CAMO社）を用い、それを各自のPCにインストールして演習を行った。解析演習では、デモ用のサンプルデータを用いてソフトの使い方を習得後、実際の実験データを用い演習を取り入れることで、参加者の理解度を深めるよう努力した。 今回のケモメトリックスワークショップ参加者の興味や学習意欲が非常に高いものであり、参加者に極めて良い機会であったと共に、有益な情報を与えることができたものと考えられる。ケモメトリックスの解析技術は、単にデータ解析だけではなく、様々なデータの前処理やデータ抽出などにも応用できるため、幅広い分野で利用することができる。今後、参加者の研究の発展に貢献することを期待している、	

ダイバーシティ事業 国際人事交流プログラム（招聘）
授業・セミナー開催報告書②

報告日：2019年4月1日

招聘者氏名	佐藤春実
被招聘者氏名	Yeonju Park
被招聘者 所属機関・職位	Institute of Molecular Science and Fusion Technology, Kangwon National University research professor
日時	2019年3月25日、28日
場所	鶴甲第二キャンパスG302
参加者	全員8名（うち女性教員1名、女性学生2名、女性院生2名）
授業・セミナーの内容 【二次元相関分光法ワークショップ】 2019年3月25日、28日の2日間に渡り、Yeonju Park教授により二次元相関分光法に関する講義と演習が行われた。まずは講義形式で二次元相関分光法（2DCOS）の歴史から応用例までの解説が行われ、その後、演習として（1）2DCOS解析用ソフトウェアの使い方、（2）サンプルデータを用いたデモンストレーション、（3）各自の実際のデータを用いた解析演習、（4）実践的な使い方としてデータ前処理から解析まで、の4段階で進めた。学生からの質問は講義後、および演習中に随時受け付けるかたちで行った。演習は、各自のPCを用い、データ解析用ソフト（2D-Shige）をインストールして行った。具体的に各自の実験データやデモ用に準備して頂いたデータを用いて解析演習を行ったため、参加者の興味や学習意欲が高く、演習の間は質問が多く、真剣に取り組んでいた。特に、大学院生は各自の研究で得られたデータを用いて演習を行っていたため、その解析や結果の解釈は簡単ではなく、パク先生とデータの特性や解析結果の解釈などについて議論をしながら進めていった。	